



進めよう ともに  
福祉の町づくり

# 福祉



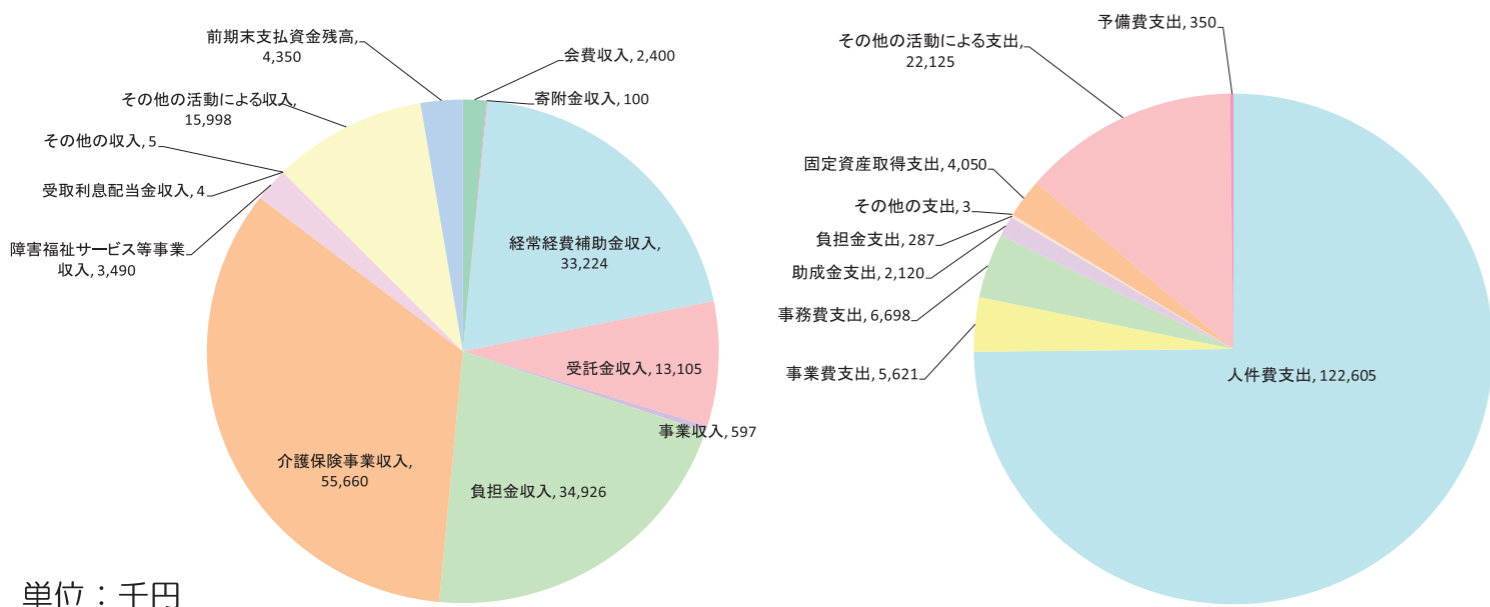
# なちかつうら

2023

# 8

社会福祉法人 那智勝浦町社会福祉協議会  
〒649-5331和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1418番地2（那智勝浦町福祉健康センター内）  
TEL:0735-52-5252/FAX:0735-52-3700/E-mail:nachikatsushakyo5252@train.ocn.ne.jp

## 那智勝浦町社会福祉協議会 令和5年度事業計画・予算について



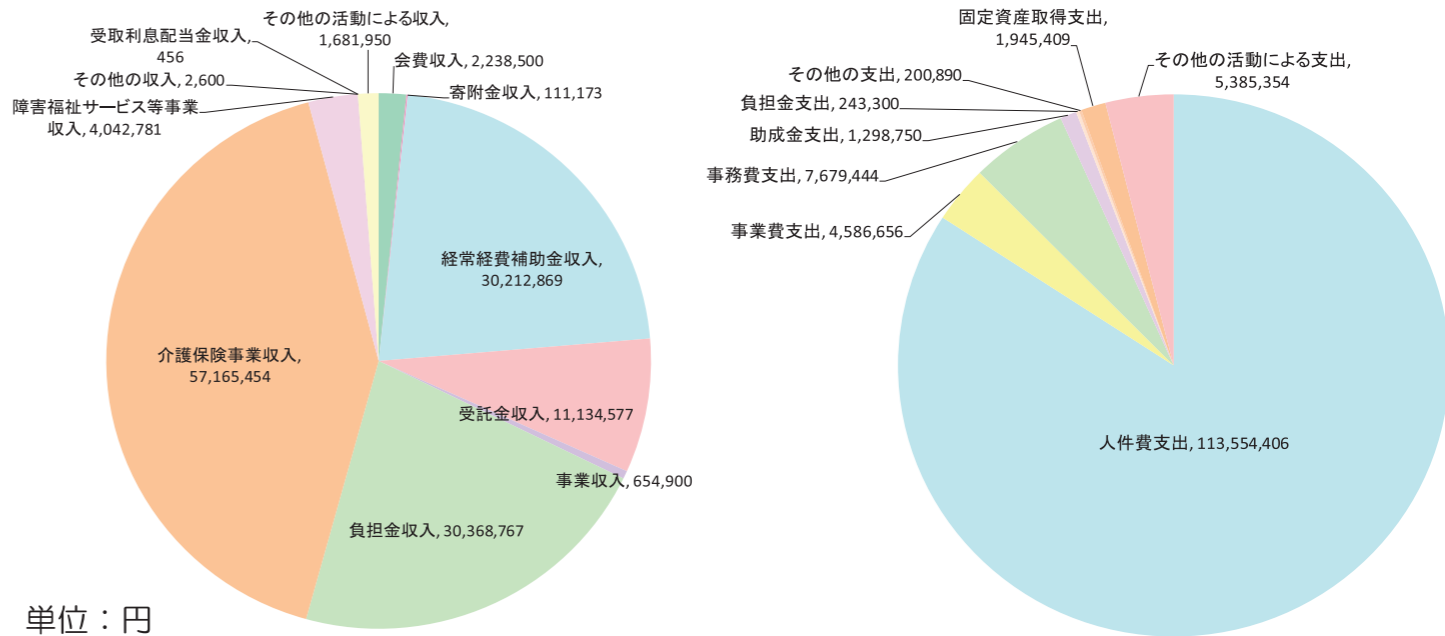
単位：千円

【収入計】163,859千円

【支出計】163,859千円

- 【重点目標】
  - 地域福祉事業の推進
  - ボランティア活動及び地域福祉教育の推進
  - 介護保険事業（居宅介護支援事業・訪問介護事業）の安定した運営
- 【実施計画】
  - 地域福祉事業
    - 地域における公益的な取組推進事業
    - ふれあいいきいきサロン事業
    - 食事サービス事業
    - 小地区見守り活動事業
    - 日常生活自立支援事業（県社協受託）
    - 法人後見事業
    - 福祉備品貸出事業
    - 心配ごと相談事業
    - 地区福祉委員会及び地区住民・ボランティア等との協働事業の調査・開発
    - 災害への対応
    - 生活支援体制整備事業
    - 成年後見制度中核機関（町直営）への協力
  - ボランティア活動事業
    - ボランティアに関する相談
    - ボランティアの登録・ボランティア活動の呼び掛け
    - ボランティア保険加入促進
    - 福祉体験学習・介護教室等の実施
    - 地域福祉教育の推進
    - 子育て支援活動への協力
  - 介護保険事業
    - 居宅介護支援事業
    - 訪問介護事業
  - 在宅介護支援センター事業
  - 地域包括支援センターの運営協力（町直営）
  - ホームヘルプサービス事業
  - 福祉健康まつり
  - 福祉なちかつうらの発行
  - 生活福祉資金貸付事業（県社協受託）
  - 赤い羽根共同募金運動
  - 老人クラブ連合会

## 那智勝浦町社会福祉協議会 令和4年度決算について



単位：円

【収入計】137,614,027円

【支出計】134,894,209円

## 令和4年度 社協会員募集

にご協力ありがとうございました



令和4年9月1日から募集していました令和4年度社協会員は、町民の皆様にご理解とご協力をいただき、会員数3,482件、会費総額は2,238,500円となりました。会費については、地域福祉を推進するための事業の財源として有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



## 令和5年度 社協会員募集

明るく住みよい福祉の町づくりをめざし、地域福祉・在宅福祉をすすめるために皆様のご理解を頂いて新規会員の加入並びに会費の納入をお願いしています。ぜひご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 社会福祉協議会の主な事業

- ☆ いきいきサロン（20地区）
- ☆ 福祉委員会活動
- ☆ 高齢者と保育園児のふれあい交流
- ☆ 福祉体験学習
- ☆ 福祉サービス利用援助事業
- ☆ 法人後見事業 など
- ☆ ふれあい食事サービス
- ☆ 小地区見守り活動
- ☆ 福祉健康まつり
- ☆ 福祉用具の貸出
- ☆ 心配ごと相談

一般会員	一口当り	500円
賛助会員	一口当り	1,000円
団体会員	一口当り	2,000円
特別会員	一口当り	5,000円

毎年9月を会費の納入月としています。地区福祉委員（ボランティア）及び区長さんはじめ区役員さんがお伺いしますので、皆様のご協力をお願い致します。皆様から寄せられた会費は、福祉の町づくりを推進するための事業に役立っています。

地域で 子どもも 大人も みんなで学び合う

# 福祉体験

職場

## ホテル浦島

ホテル浦島では、観光施設のさらなるバリアフリー対応とその情報発信を支援し、ご高齢の方や障がいのある方がより安全で快適な旅行をするための環境整備を推進する「観光施設における心のバリアフリー認定制度」の認定を目指しているとのことで、福祉体験研修の依頼があり、7月7日に従業員の皆さんが車イス体験を行いました。当日は車イスに乗っている方をお手伝いする際に配慮するポイントについて確認した後、二人一組ペアになって車イスを押してもらって段差を超える、狭い通路を進む、スロープを上り下りするなど色々な動作を体験しました。参加された皆さんは、車イスを押す時や移乗する際のコツについて質問されるなど、意欲的に取り組まれていました。今後は、当町の色々な企業の方にも福祉について興味を持っていただき、福祉の体験をしていただけると嬉しいです。



サロン

## いきいきサロン さくら会

7月10日、いきいきサロンさくら会にて、「年を重ねることを怖がらない」をテーマに、体が不自由になった時の生活や気持ちを理解してもらい、将来に備えて、今、自分達ができることを考える機会をつくることを目的に高齢者疑似体験を行いました。参加者に少し年を重ねた時の自分をイメージしてもらう為の体験グッズを装着してもらい、体の動きや物の見え方について、つかみづらさ、歩きづらさ、見えづらさなどを実感してもらいました。社会福祉協議会では、成人の方を対象とした福祉の体験を通して、福祉についての理解を深めてもらうと共に、年を重ねた自分を実感し理解してもらうことで、介護予防に繋げていけるように、今後も様々な地区のサロン等で福祉体験を開催していきます。



福祉体験学習に関することは

那智勝浦町社会福祉協議会 TEL0735-52-5252 までお問い合わせください♪

## 薬の話 ～いきいきサロン小阪区・南平野区合同～



7月19日、いきいきサロン小阪区・南平野区にて、新宮薬剤師会の薬剤師による「薬の話」をテーマにした講話が行われました。薬に関することはとても身近なテーマであり、服薬方法については飲み合わせなど不安に感じることもあるため、参加者は真剣に講師の話に耳を傾け、講和後も積極的に質問するなどし、薬についての正しい知識を得ました。今後も機会があればまた聞きたいですと大変喜ばれていました。



## いきいきサロンはじめました♪

～北浜区～



7月20日、北浜区にて初めてのいきいきサロンが開催されました。第1回目のサロンは、那智勝浦町役場防災対策室の企画員による南海トラフ地震に関する講話が行われました。南海トラフ地震は今後30年以内に起こる確率が70～80%となっており、南海トラフによる津波は、町内では最大14メートルで3分後に到達するとしており、被害は広域で甚大だと説明を受けました。東日本大震災の当時の様子が映されたDVDを鑑賞し、避難するときのアドバイスや、防災・減災の取り組み、日頃からの備えや心構えについてのお話がありました。参加者の皆さんは、メモを取るなどしながら熱心に聞かれ、防災意識を高められました。今後、北浜区では年6回ほどのペースでサロンを開催する予定とのことです。



いきいきサロンを始めたい方、興味のある方は・・・

那智勝浦町社会福祉協議会 TEL0735-52-5252 までお問い合わせください♪



## 小野道夫医学博士による講演会

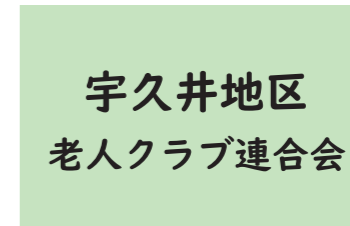
### 「健康寿命を延ばすために」



医学博士の小野道夫先生をお迎えして、3月27日太田小学校にて、太田地区老人クラブ連合会主催による「健康寿命を延ばす方法」、6月4日には宇久井区民会館にて、宇久井地区老人クラブ連合会・那智勝浦町公民館宇久井分館共催による「健康寿命を延ばす秘訣」をテーマにご講演いただきました。健康寿命を延ばすためには、生活習慣病の予防が大きく関わっており、食生活だけでなく、適度な運動、十分な睡眠、音読、社会参加・社会貢献・趣味や外出、友人や地域との交流によって助け合いや会話、よく笑い、ストレスなく暮らすことが大切だと話されました。そして身体も心も健康で、幸せな人生にしましょうと話され、参加者は、メモを取るなどしながら熱心に耳を傾けられていました。



太田地区  
老人クラブ連合会



宇久井地区  
老人クラブ連合会



## いきいきサロン de 高血圧予防教室

高津気区・大勝浦区・浦神西区

7月、高津気区・大勝浦区・浦神西区のサロンで那智勝浦町役場福祉課の保健師と管理栄養士による高血圧予防教室が行われました。まず昨年、高血圧について学習した内容をクイズ形式で楽しく復習し、高血圧を予防するための方法と、町歌に合わせてできる体操をみんなで行いました。当町では心疾患で死亡する人が多いとのことで、心疾患の原因のひとつである高血圧を予防することが大切だと再確認しました。また、管理栄養士からはオクラの肉巻きを試食させてもらい、調味料の代わりにみじん切りのトマトをかけたり、みそ汁は野菜を沢山入れ塩分が薄くても満足できるように、生姜など香りを添えるものを浮かべるなど、調理の色々な工夫を教わりました。

